

はく落防止対策性能照査試験

JQA マテリアル試験

検索

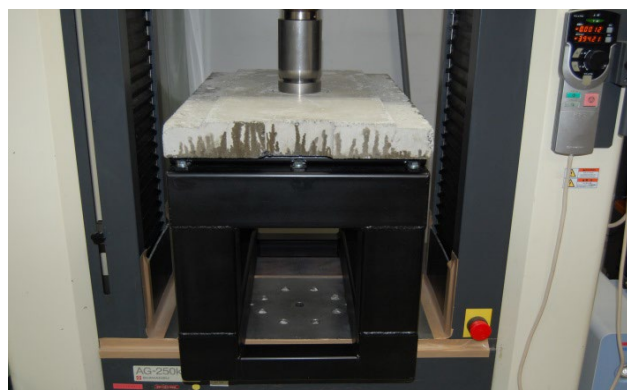
[その他試験紹介・パンフレットはこちら](#)


従来から、コンクリート構造物は耐久性が高くメンテナンスフリーと考えられてきましたが、構造物の高齢化に伴う手入れをはじめ、近年の社会情勢や環境変化による早期劣化の現状から、その必要性が強く認識されるようになりました。

なかでも、トンネル内でのコンクリート塊落下事故や高架橋からのコンクリート片はく落事故など、コンクリート片はく落による第三者被害を未然に防止するための補修・補強工事が各構造物管理者に求められています。

当試験所では、各管理団体が性能確認を要求している、はく落防止の押抜き試験を実施しています。

押抜き試験



押抜き試験載荷状況



(裏面) 変位状況

東日本・中日本・西日本高速道路株式会社 (NEXCO) 要求事項 (2018.02.01現在)

試験適用規格	規格値	供試体
試験法424※	変位10 mm以上における最大荷重の3個の平均値が1.5 kN以上	実際の現場と同配合の供試体
JSCE-K 533	変位10 mm以上における最大荷重の3個の平均値が1.5 kN以上	上ぶた式U形側溝 (ふた) 1種呼び名300 (400×600×60 mm) ※1

試験頻度は同一施工条件で各橋梁1連ごとに実施

※ 連続繊維シートをコンクリート表面近傍に埋め込む場合のみ実施可能

東日本旅客鉄道株式会社 要求事項 (2018.02.01現在)

試験適用規格	規格値	供試体
付属書17-2	変位50 mm以内で押抜き荷重1.5 kN以上	上ぶた式U形側溝 (ふた) 1種呼び名300 (400×600×60 mm) ※1

試験頻度は工事ごとの品質管理計画による

※1 JSCE-K 533・付属書17-2の上ぶた式U形側溝 (ふた) 1種呼び名300 (コア抜き後) の購入についてはご相談ください。

お問い合わせ先 <https://www.jqa.jp>

一般財団法人 日本品質保証機構

<マテリアルテクノ営業部>

関東営業課 〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-12

中部営業課 〒481-0043 愛知県北名古屋市沖村沖浦39

関西営業課 〒578-0921 大阪府東大阪市水走3-8-19

九州営業課 〒839-0801 福岡県久留米市宮ノ陣3-2-33

TEL 03-3474-2525 / FAX 03-3474-3021 E-mail kanto-mt-cstm@jqa.jp

TEL 0568-24-2204 / FAX 0568-24-1630 E-mail chubu-mt-cstm@jqa.jp

TEL 072-966-7207 / FAX 072-966-7885 E-mail kansai-mt-cstm@jqa.jp

TEL 0942-48-7785 / FAX 0942-48-7789 E-mail kyushu-mt-cstm@jqa.jp